

# 北部地域活性化委員会 まちづくりニュース

Vol.3

## 目次

- ① 土地利用構想とは(中間報告)
- ② 中間報告書について
- ③ 北部地域活性化委員会を開催しました！
- ④ 北部地域活性化委員会での主なご意見

## 1. 土地利用構想とは(中間報告)

### ●土地利用構想とは

まちの将来像を定め、その実現に向けたまちづくりの方向性を示すものです。

地域の特性や住民・事業者などの意向を踏まえ、「目指すまちの姿」やその実現に向けた「土地利用の基本方針」を明らかにします。



### ●まちづくりの基本理念

『豊橋新城スマートIC(仮称)を契機として、

地域資源を最大限活用した 働き、集い、住み続けられる まちづくり』

### ●まちづくりの方向性

方向性1

持続可能な  
まちづくり

暮らし  
の向上

『安心して暮らし続けることができるまちの形成』を目指します

農業  
振興

『地域特性を生かした持続可能な農業の振興』を目指します

方向性2

地域振興に資する  
まちづくり

観光  
振興

『地域資源を生かした交流機会の創出』を目指します

企業  
誘致

『社会の変化に対応した新たな産業拠点の形成』を目指します

### ●目指すまちの姿 『豊かな自然とともに次代へつなぐ交流の郷』

## 2. 中間報告書について

- 豊橋新城スマートIC(仮称)周辺土地利用構想(中間報告)を、令和5年10月24日(火曜日)に豊橋市議会の建設消防・環境経済委員会連合審査会に説明しました。



←中間報告書はこちら  
らご覧ください  
(市ホームページ)  
QRコード

●中間報告書掲載URL:

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/57601.htm>

### 3. 北部地域活性化委員会を開催しました！



日時：令和5年9月12日(火)19:00～20:30(平野町公民館で開催)26名参加  
議事：・土地利用構想(中間報告) ・企業ヒアリングの結果報告  
・意見交換

日時：令和5年10月20日(金)19:00～20:30(平野町公民館で開催)28名参加  
議事：・土地利用構想について

- 企業ヒアリングは14社を対象に実施され、うち7社は北部地域に関心があるという回答であったことが報告されました。
- 導入機能(取組)やゾーニングについて説明がされ、その内容について意見交換を行いました。



当日の様子

### 4. 北部地域活性化委員会での主なご意見



土地利用構想(中間報告書)について説明がなされ、北部地域活性化委員会の中で議論を行いました。以下に委員会での主な意見を掲載します。

#### ●北部地域活性化委員会での意見

- ・石巻平野町の農業パイロット事業を実施した部分を開発する区域に含めてほしい
- ・自然保全を第一に考え、住みよい開発をしてほしい
- ・農地の開発は最小限にしてほしい
- ・企業からの需要があるならば一定程度の開発は妥当だと思う
- ・西郷の持つ豊かな環境を活かしたものにしてほしい
- ・スマートIC周辺に開発する区域を集約させるのではなく、西郷校区全体に分散させたらどうか
- ・工業系の企業が進出すると、地域の環境への影響が懸念されるので対策が必要
- ・地元の住民が集えるスペースを確保してほしい(道の駅や公園等)
- ・西郷の魅力の柿、梨、桃などの果物が農業系企業や商業施設でPRされ多くの人が集まり、西郷校区の発展につながると良い。
- ・地域全体の道路整備もあわせて行ってほしい(特に通学路)
- ・農業経営者の代替地は必要となるのではないか
- ・人口減少が北部地域の1番の課題。活性化のために必要な住居に関する記載を土地利用構想の中に追加して欲しい。
- ・土地利用構想を策定する目的、目指すべきまちの姿について今一度活性化委員会の中で認識を深めたい。
- ・活性化委員会での活動の周知が十分ではないように感じる。今後、活性化委員以外の方への情報共有の場が必要なのではないか。

#### お問合せ

北部地域活性化委員会委員長 加藤正俊 ☎090-3553-7852

豊橋市建設部 道路建設課 七原優人 ☎(0532)51-2501 ✉hokubupj@city.toyohashi.lg.jp